

## サプライチェーンセキュリティプログラム制度の比較調査に係る委託先の公募について

平成 18 年 2 月 24 日  
日本機械輸出組合  
部会・貿易業務グループ

### 1. 調査目的

サプライチェーンのセキュリティ確保と円滑化を如何に両立させるかが国際貿易業務において重要なテーマとなっている。既に実施している米国に続き EU でも AEO 制度等の導入が検討されている一方、WCO や ISO 等の国際機関では、サプライチェーン・セキュリティ・プログラムの国際標準化が検討されている。これら種々のサプライチェーン・セキュリティ・プログラムを比較検討し、わが国機械輸出企業の対応を検討する資とする。

### 2. 調査内容

米国の C-TPAT 及び 24 時間ルール、EU の AEO 制度、WCO の「規準の枠組み」、ISO の 28000 シリーズを比較検討し、共通する内容と異なる点を整理する。

上記サプライチェーン・セキュリティ・プログラムに共通する点から、今後展開されると予想される貿易手続・通関制度の特徴を明らかにする。

上記、 の内容に対する質問への回答、関連資料の収集。

当組合国際電子商取引円滑化委員会において調査結果を報告する。

### 3. 審査基準

- ・ 申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・ 申請者は、調査対象地域に事務所を有しそれぞれの事務所から報告書を提出すること。
- ・ 提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・ 提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・ 実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

### 4. 委託契約の条件

- ・ 委託金額 : 上限 250 万円(消費税含む)、或いは 22,000 US ドル(参考目安)
- ・ 契約期間 : 契約締結日から平成 18 年 5 月 31 日まで
- ・ 提出物 : 報告書 及び 関係資料  
(基本的に電子データで提供)

## 5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・ 当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・ 当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・ 日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

## 6. 公募期間

平成 18 年年 2 月 24 日～3 月 2 日(期限内に必着のこと)

## 7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード([WORD 形式はこちら](#)、[PDF 形式はこちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともに Eメール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HP に掲載されている場合は、同 HP の URL)

## 8. 審査結果

平成 18 年 3 月 初旬(予定) HP で公表するとともに、応募者全員に通知します。

## 9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当:部会・貿易業務グループ 担当者名前 橋本 弘二

Eメール:([hashimoto@jmcti.or.jp](mailto:hashimoto@jmcti.or.jp))

TEL:03-3431-9800

FAX:03-3436-0509

(なお、当該情報に関するウェブサイトは組合員限定となっております。同サイトを公募の参考に使いたい方は上記担当者までご連絡下さい。)

以上